

JASWHS 公益社団法人 日本医療社会福祉協会
Japanese Association of Social Workers in Health Services

東日本大震災 MSW災害支援ニュース



第60回 公益社団法人日本医療社会福祉協会全国大会
第32回 日本医療社会事業学会

災害シンポジウムの様子

目次

1. 災害対策本部からのお知らせ
2. 現地支援活動報告①
3. 現地・事務所感想文

災害対策本部からのお知らせ

協力員募集！！

引き続き協力員を募集しています。

- <現地> 現地の業務状況を鑑み、当面は制限なく受け入れを行います。
中3日以上・なるべく平日の活動が理想的ですが、
具体的な日程については、災害対策本部までお気軽にご相談ください。
- <事務所> 平日のみの活動ですが、1~2ヶ月に1回でも構いません。

皆様のご協力をお願いいたします。

次回災害対策本部会議について

次回は 6月2日(土)18:00~ 協会事務所にて開催します。
決定事項は後日ご報告させていただきます。

災害支援 SW 報告会について

次回は千葉県医療社会事業協会 南総地区勉強会との共催で開催します。

日時：6月13日(水) 18:00~20:00

場所：亀田総合病院 K棟13階 ホライゾンホール

昨年度、長期に渡って当協会の災害支援活動にご協力いただいた亀田総合病院の SW と元現地担当者の佐藤杏氏から活動の報告を行います。どなたでもご参加可能です。

6月8日(金)までにお申込み下さい。

申込用紙はホームページからダウンロードできます。

URL：http://www.jaswhs.or.jp/touhoku/info_detail.php?@DB_ID@=28

全国大会のご報告

5月25日(金)・26日(土)に群馬県前橋市にて開催された全国大会にて、災害関連の企画として、シンポジウム、分科会発表、ポスター展示、書籍販売を行いました。
多くの皆様のご参加いただき、誠にありがとうございました。

書籍販売のご案内



『東日本大震災 医療ソーシャルワーカーの支援のバトン1』
の販売を開始しました。

発災から9月30日までの石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の活動の記録をまとめました。ぜひご覧になってください。
尚、売上金の全額を皆様からの寄付として、本活動の資金に充てさせていただきます。**※ご注文は次ページの注文用紙で承ります。**

現地・事務所職員募集！！

災害対策本部では現地・事務所職員を随時募集しています。
災害支援に関心のある方からのご応募をお待ちしております。
または周りでご興味のある方がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介下さい

(1) 現地常駐者（短期契約職員）

- ・就業場所：宮城県石巻市大街道北
- ・就業時間：9～17時
- ・休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・基本給 250,000円/月 通勤費は実費支給
- ・社会保険加入
- ・医療ソーシャルワーカー業務経験必須
- ・長期の方優遇

(2) 災害対策本部事務所担当（パート職員）

- ・就業場所：協会事務局内
- ・就業時間：週4日程度 10～17時
- ・休日：土曜・日曜・祝日・年末年始
- ・時給 900円～ 通勤費は実費支給
- ・経験不問、医療ソーシャルワーカー業務経験者優遇

ご応募の方は下記宛に履歴書をお送り下さい。面接にて決定させていただきます。
または災害対策本部までお気軽にお問い合わせ下さい。

〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-20 四谷チンゴビル

TEL：03-5366-1057 担当：笹岡・中川

Facebookでも情報をお伝えしています！



現地や災害対策本部の日々の様子をお伝えしています。
応援よろしくお願いたします。

-Facebook URL-

<http://ja-jp.facebook.com/pages/公社日本医療社会福祉協会-災害対策本部/156327867812970>

全国のMSWでバトンをつないだ当協会の活動の半年間の軌跡

東日本大震災 医療ソーシャルワーカーの 支援のバトンⅠ

発行：(公社)日本医療社会福祉協会 東日本大震災災害対策本部

A5版 フルカラー 156頁 定価 1,000円 (税込・送料別)

石巻・仙台・大槌町・事務所・災害対策本部の
半年間の活動の記録を1冊の本にまとめました。
売り上げ金は皆様からの寄付として、
本協会の災害支援活動に充てさせていただきます。

※本注文用紙でご購入いただく場合、送料を別途頂戴いたします。
また払込手数料は、恐れ入りますがご負担をお願いいたします。



《送料表》

2冊まで (メール便)	80円
3~4冊 (メール便)	160円
5~9冊 (宅急便)	740円
10冊以上 (宅急便)	無料

注文用紙 (切り取らずにお送りください) FAX 03-5366-1058

『東日本大震災 医療ソーシャルワーカーの支援のバトンⅠ』

本注文用紙に必要事項をご記入の上、日本医療社会福祉協会にFAXにてご注文ください。
その後、指定口座にお振込みいただき、入金を確認後、発送いたします。

お名前 _____ 会員番号 (協会員のみ) _____

所属機関 _____

送付先住所 〒 - _____

電話番号 _____

購入冊数 _____ 冊 料金 (送料込) _____ 円 (上記送料表をご確認ください)

FAXで注文後、ゆうちょ銀行に備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、
購入金額を所定の口座にお振り込み下さい。ご入金を確認でき次第、発送いたします。

振込口座： ゆうちょ銀行 00100-1-89515
支店名： 〇一九 (ゼロイチキョウ) 店 (019) 口座種別： 当座
加入者名： 日本MSW協会災害支援金
振込金額： 送料込の金額をご記入ください

通信欄に記入する事項 (注文用紙と照合いたします)

- (1) 災害支援活動記録集 購入費用である旨 (2) 購入冊数
(3) 会員番号 (協会員のみ) (4) 購入者氏名 (5) 住所 (所属機関または自宅)

現地支援活動報告①

西山 充子（大阪府 済生会吹田病院）

期間：5月17日～5月19日

今回、二度目の参加でした。今回は仮設住宅での茶話会の参加、仮設住宅のサロン会議の参加、在宅避難者への電話での状況確認、仮設住宅へのチラシポスティングをさせていただきました。

在宅避難者の方に現状確認の電話をすると、支援員さん達が初回の聞き取りをした時から比べると、今では困っていたことも解決して気持ちも前向きに生活されておられる方もいれば、聞き取り時と変わらない状況のまま、なんとか生活を続けておられる方もおられ、電話口での様子からそれぞれの被災した方々の思いが伝わってきました。震災から一年が経ち、被災者の方の中でも前向きに動き出している人とまだまだ動けない人の差ができて始めている現状があると現地の常駐スタッフから聞いたことが電話口から感じられたように思います。

前回の活動時と比べると現地の支援体制や被災した方々の生活など、状況が変わっていることが多く驚きました。今後も時間が経つにつれて変わっていく状況に対して、関心を持ち続けて今後も支援活動に関わっていただきたいと思います。

現地感想文

5月21日（月）

ここ石巻は、素晴らしい快晴の朝。日食はかなりはっきり見えました。あたりが暗くなり、やはり昔の人には、天変地異だったと思わせる変化のある一時。私も「燃えるごみ」を出しながら観察に加わりました。こんな日本中の大騒ぎも少し「平常」に戻ってきたからでしょうか？しかし、こちらでは毎日、亡くした方への思いを、訴訟や災害弔慰金請求に託して乗り越えていこうとする方のお手伝いに胸を痛めています。

5月23日（水）

久しぶりの前谷地、遊楽館界隈、前谷地から前山団地の裏山を始めて歩いて山越え。杉並木の山道を仮設居住者の案内で歩きました。新緑と藤、躑躅の群落が見事です。仮設の居住者の重い話も、乗り越える元気が貰えました。

5月24日（木）

今日は武山さん、そして昨日着任の中辻さんは、朝から慌ただしく現地業務をこなし、群馬に向かわれました。私も単独業務に責任を感じつつ、石巻から全国大会の成功をお祈りします。

5月25日（金）

本日は単独勤務。フォロー電話の後には、1件ごとに考えこんでしまいます。入職2カ月近く、まだまだだなあ！と思いつつ、ケースについてその場で同じSWと話し合える環境の大切さを感じます。

協力員の皆様のご参加、切にお待ちしております。

事務所感想文

5月25日（金）

三輪（事務所担当者）

ひとりで事務所に入ることも増えてきました。慣れかけてきた時が、1番ミスが出るから…と気をひきしめつつ、がんばっています。